

品都計発第55号
令和6年12月25日

国土交通大臣
中野 洋昌 様

品川区長
森澤 恭子

羽田新飛行ルートの運用にかかる申し入れ

羽田新飛行ルートについて、品川区では以前より、落下物対策や騒音環境軽減に向けた更なる取組を貴省に対し継続して求めてきた。また、令和5年8月に実施した全区民アンケートの結果を踏まえ、同年12月と本年3月に貴省を訪問し、全区民の声を届けるとともに貴省において検討が進められている固定化回避検討会において、区民負担軽減につながる具体的な取組を提示し実施するように強く求めてきたところである。

かねてから早期の開催を要望していた第6回固定化回避検討会が今般開催され、検討結果が示されたが、前回の開催から2年以上の検討期間があったにもかかわらず、具体的な方策が示されなかった。もとより品川区は、具体的な取組内容の提示と早期の実施について強く要望してきたところであり、今回の結果については区として看過することはできない。

令和5年12月と本年3月に貴省へは、回答した区民の44.5%が新飛行ルートによる影響を受けているなどの全区民アンケートによる声を届けており、大臣からも「重く受け止める」との回答を受けたところである。改めて、こうした地元区民の声を重く受け止め、区民負担軽減につながる具体的な方策の提示とその実施を強く申し入れるものである。

以上